



学校だより

令和7年10月1日
国分寺市立第三小学校
NO. 526
校長 堀田 直樹



応援は力になる

副校長 福澤 真吾

9月13日(土)～9月21日(日)の9日間、国立競技場で「東京2025世界陸上競技選手権大会(東京2025世界陸上)」が行われました。開催国ということもあり、リアルタイムのテレビ中継や現地で観戦された方も多かったのではないのでしょうか。総入場者数は619,288人、最高視聴率は男子4×100mリレー決勝の16.3%。陸上競技を、初めてじっくりとご覧になられた方も多かったことと思います。

世界のトップアスリートが限界に挑んだ「東京2025世界陸上」では、1つの世界記録が樹立されました。男子棒高跳 アルマンド・デュブランティス選手(スウェーデン)が、自身のもつ従来の世界記録(6m29cm)を1cm更新し、6m30cmをクリアしました。三小の2階(職員室)の高さを測ってみると、ベランダの手すりの上でちょうど6m30cmでした。棒一本で、校庭から2階のベランダを跳び越えられるということです。世界には、私たちの想像をはるかに超える力をもっている人が存在するのです。我が家も家族全員でデュブランティス選手の最後の跳躍を見守り、バーを越えた瞬間は大興奮でした。

私は、中学から大学まで陸上競技部に所属し、現在も陸上競技に関わっています。その原動力は、1991年に東京で開催された「世界陸上」です。その大会では、男子100m(9秒86)・男子走幅跳(8m95cm)・4×100mリレー(37秒50)の3つの世界記録が生まれました。当時、中学生だった私は、テレビ中継だけでは満足できず、陸上部の顧問の先生に無理を言い、地元・長野から国立競技場まで連れていってもらい、世界陸上を観戦したほどです。その時の景色と大きな歓声、心が震えた感動は、今でも脳裏に焼き付いています。

34年ぶりに東京で開催された世界陸上。9日間の内の4日間、国立競技場へ足を運びました。観戦した全ての日、競技場の約68,000席が埋め尽くされ、アスリートの極限のパフォーマンスに感動の連続でしたが、今回一番印象に残ったことがあります。「応援」です。

大会第1日目に行われた女子10000mに、日本代表の廣中璃梨佳選手が出場しました。1周400mのトラックを25周も走るタフな種目です。800m過ぎからトップに立ち、集団を引っ張っていましたが、徐々に順位が落ち、8位付近まで下がってしまいました。しかし、その瞬間、廣中選手に向けて観客席から拍手と声援が沸き起こりました。廣中選手が走っているスピードに合わせて拍手と声援が一体となってウェーブのように会場を回っている状況です。長年陸上競技に携わってきましたが、このような応援は初めての経験でした。廣中選手は、また力を取り戻し、スピードを上げ、見事に6位入賞を果たしました。選手にとって応援がどれほど重要であるかを実感した出来事でした。

さて、いよいよ10月25日(土)に三小スポーツフェスティバルを開催します。新型コロナウイルス感染症による様々な制限があつて以来、5年ぶりに子供たちと保護者の皆様と地域の皆様一堂に会します。私たち教員も大きな期待とプレッシャーを感じながら、日々準備を進めているところです。

世界陸上の国立競技場よりも三小の方が、観客者数は当然少ないですが、観客者同士の密度は高いです。子供たちの最大限のパフォーマンスを引き出すために、子供たちの記憶に一生残るスポーツフェスティバルとなるように、保護者の皆様・地域の皆様の大きな拍手と声援を期待しています。応援は力になる。

令和7年度スポーツフェスティバルについて

体育的行事委員会

「令和7年度 スポーツフェスティバル」を下記のとおり開催いたします。今年度は、1日で実施いたします。普段の学習の成果を発揮し、友達と協力し合い、楽しく運動に関わることをねらいとしています。詳しくは9月29日(月)でスクリーンにて配信しました「令和7年度 スポーツフェスティバルのご案内」や後日配布しますプログラムでご確認ください。ご多用の中とは存じますが、子供一人一人の活躍をご覧いただくとともに、ご声援くださいますようお願い申し上げます。

日時 令和7年10月25日(土) スポーツフェスティバル 保護者入場時間 **8時30分～**

(開会式は8時35分)

	25日(土)	26日(日)	27日(月)	28日(火)
25日 実施	スポフェス実施 (午前授業)	休業日	振替休業日	通常授業
26日 実施	スポフェス延期 →休業日	スポフェス実施 (午前授業)	振替休業日	通常授業
28日 実施	スポフェス延期 →休業日	スポフェス延期 →通常授業(午前授業)給食なし	振替休業日	スポフェス実施 (午後授業)給食あり

※プール解体工事中により、保護者の会場参観順路は一方通行となります。そのため、自転車を駐輪するスペースはございません。自転車でのご来校はお断りさせていただきます。

徒歩にてご来校くださいますようお願いいたします。なお、近隣への駐輪もおやめください。

※スポーツフェスティバル当日の児童の登校時間は8:00です。ご承知おきください。

令和7年度 全国学力・学習状況調査より

6年生が4月に取り組んだ「令和7年度全国学力・学習状況調査」について、本校の結果概要をご紹介します。

今年度は国語・算数・理科の3教科の学力調査と学校や家での勉強や生活の様子について尋ねる質問紙調査が実施されました。学力調査に関する本校の平均正答率は、全ての教科において、全国や東京都の平均正答率よりも高い結果となりました。この中でも特に、「目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり、関係付けたりして、伝えたいことを明確にする」ことに関する内容について、思考力・判断力・表現力等を問う問題が高い正答率であったことに着目しました。その背景には、質問紙調査の中で肯定的な回答の割合が全国や東京都に比べ10～20ポイントも高かった「ICT機器を活用することについて、楽しみながら学習を進めることができる」「画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる」にも表れているように、学習課題において、児童はGIGA端末を効果的に活用できていることが考えられます。

一方、今後の課題となることは、質問紙調査の「困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」について、相談できる、だいたい相談できると回答した児童が約54%いた反面、あまり相談できない、相談できないと回答した児童も約46%いました。分からないことをそのままにしないきめ細やかな学習指導や、不安や悩みを気軽に相談できる環境づくりに、より一層努めてまいります。

本調査結果を生かし、本校児童のよいところは一層伸ばし、課題となるところには指導の工夫を加え、教育活動を充実させてまいります。